

だより



長浜赤十字病院のスタッフのみなさん

令和2年9月定例会9月3日開会 会期は、11月19日までの78日間。

6月定例会(8月6日閉会日)常任委員会での審査／各議員の賛否	2面
新役員等が決まりました／議長・副議長就任あいさつ	3面
令和元年度の決算を審査しました	4面
9月定例会 常任委員会での審査をお知らせします	5～6面
市政を問う(質疑・会派代表・個人一般質問事項と答弁概要)	7～18面
議決結果・議案に対する各議員の賛否／議会の動き①	19面
議会の動き②／表紙写真／議会の予定／編集後記	20面

6月定例会(8/6閉会日採決分) 各常任委員会に付託された議案2件について審査しました。

予算常任委員会

産業建設分科会

- Q1** 寿橋補修工事について、この橋は地元の方がよく通行されるが、工事期間はどのくらいか。
- A** 工期は11か月間を予定している。工事期間中は前面通行止めになることを、地元へ説明している。
- Q2** キャッシュレス決済によるポイント還元の期間が2か月程度だが、消費動向に合わせた対応が必要ではないか。
- A** 今秋の消費の落ち込みを不安に思われる事業者の声を受けた対応だが、この取り組みの結果を分析し次の経済対策に活かしていきたい。

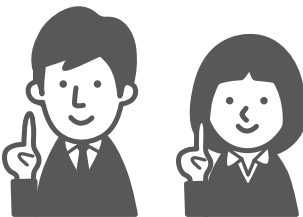
総務教育分科会

○国の特別定額給付金の基準日の翌日以降に生まれた新生児を対象に「**新生児特別臨時給付金**」を給付する市独自の取組について、審査しました。審査の中で、今後施策を進めるにあたっては、定住を促進するため、また、人口減少対策を進めるため、施策の複合的な検討が必要ではないかとの意見等がありました。審査の結果は、全員一致で可決すべきものと決しました。

予算常任委員会(全議員)

各分科会から審査結果の報告を受け、さらに総括的な審査を行いました。

産業建設常任委員会



橋りょう寿橋補修工事の入札の経過と、補修工事内容の説明を受け、工事請負契約の締結について、慎重に審査し、全員一致で可決すべきものとして決しました。



寿橋(小谷丁野町)

議案審議結果 議員の賛否

令和2年長浜市議会6月定例会(8/6採決分) ※賛否の分かれた議案はありませんでした。

●市長提出議案

番号	件名	付託先委員会	議決結果
第80号	令和2年度長浜市一般会計補正予算(第4号)	予算常任委員会	可決(全員)
第81号	工事請負契約について	産業建設常任委員会	
第82号	監査委員の選任について	—	同意(全員)

新役員が決まりました

議員役員等一覧表

令和2年10月1日現在

議長 柴田 光男			副議長 鋒山紀子				
総務教育常任委員会 9名	委員長 副委員長	山崎正直 高山 亨	委員	押谷與茂嗣 藤井 登	草野 豊 鋒山紀子	多賀修平 松本長治	丹生隆明
健康福祉常任委員会 8名	委員長 副委員長	轟 保幸 鬼頭明男		浅見信夫 中嶋康雄	伊藤喜久雄 宮本鉄也	佐金利幸	中川リョウ
産業建設常任委員会 8名	委員長 副委員長	千田貞之 竹本直隆		斉藤佳伸 矢守昭男	柴田光男 吉田 豊	中川 勇	西尾孝之
予算常任委員会 25名	委員長 副委員長	中川 勇 矢守昭男		(全議員)			
議会運営委員会 8名	委員長 副委員長	松本長治 浅見信夫		佐金利幸 藤井 登	千田貞之 山崎正直	中川 勇	中嶋康雄
広報広聴委員会 11名	委員長 副委員長	高山 亨 宮本鉄也		伊藤喜久雄 轟 保幸 矢守昭男	鬼頭明男 中川リョウ	佐金利幸 鋒山紀子	多賀修平 山崎正直
長浜水道企業団議会議員 9名		伊藤喜久雄 中川 勇	押谷與茂嗣 丹生隆明	鬼頭明男 藤井 登	柴田光男	高山 亨	竹本直隆
湖北広域行政事務 センター議会議員 12名		浅見信夫 中嶋康雄	草野 豊 西尾孝之	斉藤佳伸 鋒山紀子	柴田光男 松本長治	千田貞之 宮本鉄也	中川リョウ 矢守昭男
湖北地域消防 組合議会議員 12名		斉藤佳伸 中川 勇	佐金利幸 中川リョウ	柴田光男 松本長治	多賀修平 宮本鉄也	高山 亨 山崎正直	轟 保幸 吉田 豊
長浜・米原市議会 連絡協議会委員 8名		伊藤喜久雄 鋒山紀子	斉藤佳伸 宮本鉄也	佐金利幸	柴田光男	竹本直隆	丹生隆明
敦賀・長浜・高島 三市議会協議会委員 7名		柴田光男 中川 勇	鋒山紀子	松本長治	山崎正直	轟 保幸	千田貞之

議長・副議長就任あいさつ



議長 柴田 光男



副議長 鋒山 紀子

市民の皆さま方には、日頃より本市議会に對しまして、ご理解とご協力を賜り心より感謝申しあげます。

この度、8月6日の正副議長選挙におきまして、議長、副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄でありますとともに、この重責を果たすため、渾身の努力を傾注してまいります。

さて、二元代表制の一翼を担う本市議会として、市民の皆さまの声を市政に反映するため、各常任委員会等できつかりと議論し、市民の皆さまの声を政策提案につなげる具体的なプロセスを確立してまいりたいと考えております。

また、新型コロナウイルス感染症は、市民の皆さまの生活や経済活動などに対し深刻な影響を及ぼしています。市民の皆さまが安心して暮らせるよう、議会に求められる役割を果たすとともに議員の力を結集し、この難局に立ち向かっていく所存でございます。

今後も、皆さまからの負託に応えられるよう、誠心誠意努力してまいりますので、ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

令和元年度の決算議案を審査するため、正副議長を除く議員 23 人で組織する「決算特別委員会」を設け、一般会計及び特別会計の決算議案（議案第 88 号～94 号までの7 議案）を付託しました。

決算特別委員会には、3つの分科会（総務教育分科会、健康福祉分科会、産業建設分科会）を設けました。

この分科会では、委員と審査の範囲を常任委員会にあわせ、決算議案を各分科会に分けて専門的に審査しました。

その後、分科会における審査結果を決算特別委員会全体会で審査した結果、3議案は全員一致、4議案は賛成多数で認定すべきものと決しました。

令和元年度の
決算を審査
しました。



決算議案を分科会で審査



産業建設分科会
(9月17日)



健康福祉分科会
(9月18日)



総務教育分科会
(9月23日)

分科会での審査を踏まえ全体会で総括審査

特に付言すべきとされた事項

○財団法人^{しゅつえんきん}滋賀県建設技術センター出捐金について、合併時の引継ぎが漏れていたことにより 52 万円の出捐金が計上されていなかったと当局から報告がありました。

これを受け、次のとおり付言しました。

既に合併から 10 年以上経過しているにもかかわらず、この間、見過ごされてきたことは、大変遺憾であり、あってはならない事態です。また、議会への報告についても、判明した時点ではなく決算にあわせて報告されたことは、重ねて遺憾です。ついては、今後このようなことが二度と起きないよう緊張感をもって取り組んでいただきたい。



< 審査時に出された主な意見など >

○不用額が小さい事業であっても、予算に占める不用額の割合が大きいものが見られるので、予算執行率の視点により、丁寧な予算編成やわかりやすい決算資料の作成に努めていただきたい。

○財産に関する調査では、財産の利用状況がわかるよう資料を作成いただきたい。

○市議会として監視機能を果たすなかで、議員のチェック力を向上していく必要がある。



各常任委員会に付託された議案 10 件、意見書 2 件について審査しました。

採決結果は 19 ページをご覧ください。

また、健康福祉常任委員会では、新型コロナウイルス感染症に関する意見書について議論しました。

総務教育常任委員会

○滋賀県市町村交通災害共済組合が令和 2 年 3 月 31 日で解散されたことに伴い、令和元年度滋賀県市町村交通災害共済組合会計の決算を審査しました。審査の結果、適切に処理されていると認め、全員一致で認定すべきものと決しました。

○各学校への学習用タブレットの購入について審査し、全員一致で可決すべきものと決しました。

○少人数学級を求める意見書案が高山亨議員から提出され、委員会で審査しました。教育は長期的な視点で考えていく必要があります、少人数学級の実現には様々な課題があることから、今後委員会で議論すればよいのではないかとといった意見などがあり、否決すべきものと決しました。



健康福祉常任委員会

○令和元年度長浜市病院事業会計決算の認定を審査する中で、市が寄付を受けている未利用資産については、寄付者の意向に寄り添って、病院が活用できるものは積極的に活用されたいとの意見がありました。

○「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書案」について議論しました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により経済活動の低下が市民生活や地域経済に深刻な影響を及ぼしています。本市では、継続的に感染予防対策を講じるとともに、Withコロナ期の社会経済活動が進められるよう対策に取り組んでいます。国においては、国民生活の安全・安心を守るため、さらなる感染拡大防止対策と経済活動の両立が必要です。このため、国の早急な対応を求め、本市議会から国会や総理大臣あてに意見書を提出するよう、その案を審査しました。

委員会審査の結果、意見書として提案すべきものと決し、委員長から議長へ意見書案が提出されました。

産業建設常任委員会

市道認定の現地調査を実施しました



市道南北6号線（神照幼稚園南側）

○認定を求められている市道の中で、神照幼稚園南側の神照南北6号線、神照環状6号線、神照東西17号18号19号線は、交通渋滞の発生が懸念されることから、周辺住民の皆さんが生活上の不便をきたすことのないよう、公安委員会とも協議し交通安全対策に十分配慮されるよう付言をしました。

その他議案の主な質疑は次のとおりです。

Q 長浜市公共下水道の管が老朽化していると思うが、計画的にメンテナンスはされているのか。

A 管の耐用年数は50年である。令和20年以降の計画において更新の需要がでてくるので、計画的な管理に努めています。

予算常任委員会には、補正予算案7件を付託しました。そのうち、議案第83号は、初日（9月3日）に予算常任委員会を開催し、審査、採決しました。
採決結果は19ページをご覧ください。

9/3 予算常任委員会

産業建設分科会

Q 森林所有者等の利用頻度が高い路線等の復旧を図るための補正予算だが、利用頻度が低い路線等への対応はされないのか。

A 林道のパトロールをして被災した路線等を確認しています。また、車で行けない箇所については、地元から声かけをいただき、被災した路線等は全て網羅しています。また、今回の補正予算で対応していないものについては、現計予算、予備費等で対応しています。

総務教育分科会

長浜市民体育館の災害復旧事業にあたっては、必要最低限の復旧に限り、今後本市における体育館の将来的な建て替えを含めた検討を進められるよう求めました。

また、復旧事業への追加の投資が無いよう求めました。



予算常任委員会(全議員)

各分科会から審査結果の報告を受け、さらに総括的な審査を行いました。分科会から提案された意見について、執行部へ付言することが確認されました。

再開日14日に付託した補正予算案4件に加え、9月29日に追加提案された補正予算案2件について、予算常任委員会を開催し、審査、採決しました。採決結果は19ページをご覧ください。

9/29 予算常任委員会

産業建設分科会

Q 市営住宅北新団地建替をPFI事業で行っているが、このことによる電波障害の対策は業者がすべきではないのか、調査をする時期は適切であったのか。

A 業者が要求水準に基づいて、設計の段階で電波障害の調査を行うようになっていましたが、その対策については市側でみるようになっていきます。

市営住宅北新団地建替をPFI事業について、今後は、追加対応と思われることがないよう速やかな対応をされ、しっかりと周辺住民へ説明をされるようにとの意見がありました。

健康福祉分科会

議案第114号の旧浅井東診療所解体工事費について、建物が民家に非常に近いことから、自治会、付近住民の協力等コンセンサスを得て、工事の際には周囲に十分配慮するなど、注意して取り掛かるよう意見がありました。

総務教育分科会

Q コロナ禍の中で指定管理料を補正で計上されているが、指定管理者は現在の状況でどこまで施設運営を継続することができる想定なのか。

A 今回は休業要請期間中への対応ですが、1年間を通じて指定管理料がどうなるのか見極めて対応していく必要があると考えています。

予算常任委員会(全議員)

各分科会から審査結果の報告を受け、さらに総括的な審査を行いました。特に、追加で解体工事費が提案された件に関連して、今後市民からの声に注意を傾け誠実な対応をとるよう意見がありました。

市政を問う

9月定例会では、会派代表5人・個人15人の議員が一般質問を行いました。また、1人から質疑がありました。

個人質疑 ※下記の質疑項目のうち、太字部分の要約を、8ページに掲載しています。

- 中嶋康雄 議員 議案第83号令和2年長浜市一般会計補正予算(第5号)
①**保健体育施設災害復旧事業費について**
- 議案第84号令和2年長浜市一般会計補正予算(第6号)
①**スポーツ振興対策事業費について** ②市営住宅整備事業費について

会派代表質問 ※下記の質問項目のうち、太字部分の要約を、9～11ページに掲載しています。

- 恵風会(伊藤喜久雄 議員) ①**(仮称)神田スマートインターチェンジについて**
②地方移住と長浜市の地域価値について
- 尽誠(中川 勇 議員) ①**コロナ禍による市長施政方針への影響変化等について**
②**ウィズコロナでの北部地域の振興策について**
③コロナ禍における人権対策について
④ウィズコロナを見据えての子ども医療費助成の段階的実施について
⑤豪雨時に度々道路冠水等の状態となる大井川・鬼川の管理体制等について
⑥監査制度の充実強化について
- 新政クラブ(吉田 豊 議員) ①**コロナ禍における政策ビジョンについて**
②今後の経済対策と市の財政運営について
③地域間医療連携について ④地域医療構想について
- 日本共産党長浜市議団
(浅見信夫 議員) ①**財政運営と市民の暮らしについて** ②**PCR等検査体制の充実について**
③地域医療構想等について ④国民健康保険について
⑤介護保険について
- 新しい風(山崎正直 議員) ①**医療体制と感染防止策について** ②**社会経済活動支援施策について**
③教育現場での新しい生活様式について
④**「withコロナ社会」における働き方改革について**
⑤**コロナハラスメントについて**

個人一般質問(質問者順) ※下記の質問項目のうち、太字部分の要約を、11～14ページに掲載しています。

- 斉藤佳伸 議員 ①**姉川・高時川合流地域周辺の洪水対策について** ②**防災全般について**
- 千田貞之 議員 ①**消防団組織について** ②**消防団・自主防災組織等連携促進支援事業について**
- 中嶋康雄 議員 ①**サボカー普及について** ②**市のまちづくりについて**
③一部事務組合の再編について ④行財政改革について
⑤教育改革について ⑥**コロナ禍における対応策について**
- 草野 豊 議員 ①**医療的ケア児の支援について** ②**障がい者雇用に対する取り組みについて**
③高齢者の孤立について ④健康増進政策について
⑤児童生徒の心のケアについて ⑥**電気自動車充電所の増設について**
⑦**羽毛のリサイクルについて**
- 矢守昭男 議員 ①**鳥獣害対策について** ②**公共施設の水害対応について**
③**中学生の修学旅行キャンセルでの企画料金について**
- 押谷與茂嗣 議員 ①**文書・ハンコ・対面など、テレワークをはばむ「アナログ市役所」の慣習の見直しについて**
②**不要不急と行政改革について** ③**市職員の働き方の見直しについて**
④**マネジメント手法の見直しについて**

(次ページへつづく)

(前ページからの続き)

個人一般質問(質問者順) ※下記の質問項目のうち、太字部分の要約を、14～18ページに掲載しています。

- 藤井 登 議員 ①**長浜市立体育館等の使用料金について** ②病院事業について
③学校再開後について ④湖周道路の景観について
- 竹本直隆 議員 ①**小中学校のプール廃止について** ②**高時川堤内、及び市道管理について**
- 鬼頭明男 議員 ①GIGAスクール構想について ②修学旅行のキャンセル料等について
③定期的に治療が必要な小中学生への医療費の助成について
④**コロナ禍の影響を受けた事業者支援について** ⑤特定空家について
- 轟 保幸 議員 ①**湖北圏域河川整備計画の見直しについて**
②集中豪雨・大雨時の中小普通河川、水路の排水対策について
- 高山 亨 議員 ①**小中学校における「少人数学級の推進・実現」について**
②「自律と協働による住民自治」の推進について
- 中川リョウ 議員 ①**コロナ禍における教育について** ②パワハラ、セクハラ対策について
③ICT教育について ④空家対策と移住の促進について
⑤観音文化の里ミュージアムについて
- 佐金利幸 議員 ①ふるさと納税について ②**出資法人の経営状況について**
- 丹生隆明 議員 ①**新型コロナウイルス感染症における市の対策について**
②熱中症対策における市の対応について
- 多賀修平 議員 ①**虎姫地域における、安心・安全を担保するための具体的な事業施策について**

個人質疑

保健体育施設災害復旧 事業費について

中島 康雄 議員



長浜市民体育館



問 なぜこれが災害復旧なのか、私達は、毎月定例委員会を開催している。これまでの災害復旧報告では、農政課、北部振興局が丁寧な説明をされ、都市建設部長から市内の災害概要の説明があったが、長浜市民体育館の浸水対策については、被害報告をされた

のか。年々老朽化対策を講じてきたのに対応が遅かったのではないかと、市の管理体制について問う。

答 7月の豪雨により屋根と壁面の接合部から浸水、一階フロアリング、二階部分Pタイルに支障をきたしたので補修したい。

はやく建替えの検討を



老朽化するパイプ



傾くキュービクル

会派代表質問

恵風会

伊藤喜久雄 議員

(仮称)神田スマートインターチェンジと、南長浜地域の都市計画・まちづくりについて



神田パーキングエリア



長浜南部エリア
活性の起爆剤に

問 基本計画検討調査が昨年6月から始まっているが、現在の進捗状況と、国による直轄調査に向けた条件、南長浜地域の都市計画とまちづくりについて伺う。

答 地域課題の整理・スマートインターチェ

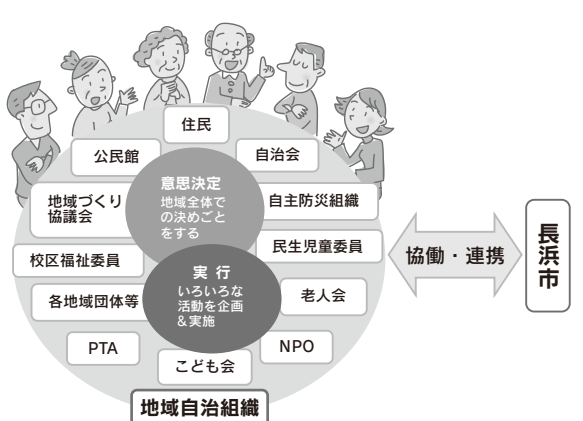
備段階調査箇所の説明が行われる予定です。スマートインターチェンジの整備効果を国に対して具体的に示すことが最も重要であると考えています。今後のまちづくりにあたっては、スマートインターチェンジを起爆剤として周辺道路の整備を進めながら地域の皆さまの考えを十分に反映したまちづくりのグランドデザインを作り上げていくことが大切だと考えています。

各会派の代表質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

尽誠

中川 勇 議員

余呉地域や西浅井地域等への「地域自治組織」に向けた提案について



地域自治システムのイメージ図



全市画一的な取り組みは困難。独自の支援策を

問 国の地方制度調査会の答申では「地域自治組織」の提案がされ、総務省でも地域の住民が主体となって「地域運営組織」を形成し、地域の課題解決に向けた取り組みを行う様々な事例が全国的に拡大している」と報告書がある

答 ウイズコロナであるからこそ地域の将来を見据え、地域のことを一番よく知っておられる住民が自分達の地域の特性に応じて、必要な取り組みを話し合い協力しながら進める「地域自治組織」に向けて提案していく考え

を問う。
答 「地域自治組織」の機能としては、「地域づくり協議会」「連合自治会」「まちづくり会社」の連携がその役割を果たしているものと考えています。コロナ禍において、まずは形にこだわることなく、地域の実情にあわせて有効な事例を管内に普及するとともに、それらの活動を支える様々な支援策を提案してまいります。

新政クラブ

吉田 豊 議員

コロナ禍における政策ビジョン



長浜大手門通り商店街（10月3日土曜日）



会派代表質問
録画映像QR



先を見据えた新しい観光施策を
しっかりつくりよう

問 観光政策の立案について問う。

新型コロナウイルス感染症に伴う経済への影響は深刻で、とりわけ観光は大打撃である。幸い本市には素晴らしい自然や観光資源があり、本年5月にこれらの資源を戦略的に発信でき、今後の観光に

指針を与える文化観光推進法も施行されている。この機をまさに転機と捉え、経済回復となる新たな長期ビジョンの観光政策を立案させるべきである。当市の見解を伺う。

答 5月期の観光入込客数は、前年比77.4%減52万5千人の減少

で、未曾有の危機に瀕しています。先の見通せない状況ですが、伝統文化、歴史、自然等の魅力が失われたものではないので、コロナ禍の状況を十分に踏まえながら観光資源の魅力を最大限生かした短期、中期の観光政策を、柔軟かつ臨機応変に検討します。又、観光推進法については、関係機関と連携し地域計画の策定に取り組んでいます。認定されれば新たなコンテンツ作りや情報発信に戦略的に取り組めます。

各会派の代表質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

日本共産党長浜市議団

浅見 信夫 議員

PCR検査体制の抜本的強化を



PCR検査センター（市立長浜病院）



会派代表質問
録画映像QR



PCR検査拡大で感染拡げない！

問 新型コロナウイルス感染症の拡大を抑止するには、これまでの検査体制を拡大しながら、財源を国が確保し、感染震源地（エピセンター）の地域の住民、事業所の在勤者を対象にPCR検査を実施すること、医療機関、福祉施設、学校など集団感染によるリスクの高

い施設に勤務する職員にPCR検査を実施することなどが必要であるが、市の見解を問う。

答 PCR検査の適切な実施など、県の対応状況を確認しながら、感染拡大防止のための迅速な対応が重要と認識しています。県はインフルエンザ流行に対応して、地域のかかり

つけ医で診察・検査できる態勢を整備し、1日の検査数を2千件程度に拡充する方針で、国も感染が発生した施設等に限らず、地域の関係者を幅広く検査する方針を示しています。湖北圏域では、「帰国者・接触者外来」の検査のほか、市立長浜病院のPCR検査センターではこれまで35人を検査しています。入院病床については、湖北圏域で27床が確保されており、9月11日時点での入院患者はゼロという状況です。

会派代表質問

新しい風

山崎 正直 議員

Withコロナ社会における働き方改革について



市職員や教職員がテレワークできる環境を

問 新しい働き方への所見について

答 Withコロナ社会となつて最も大きく働き方が変わったものは、仕事のリモート化ではないかと考えています。オンラインで結ぶことで都市部地方を問わず、どこにいて

も離れていても仕事ができるようになりまして。このことによりまして移動に要する時間を大幅に短縮でき、仕事の量や質が大きく向上しますし、在宅などでの多様な働き方が認められることで副業が促進され、これまで働

くことに制約があった方々の就労促進にもつながります。このような働き方が広まっていけば、オフィスのあり方も変わっていくと思われまして、地方都市である長浜市においても大きなビジネスチャンスが出てくると思われまして。



個人一般質問

姉川・高時川合流地域周辺の洪水対策を万全に

斉藤 佳伸 議員

(日本共産党)



令和2年7月8日 姉川・高時川合流地点



誰一人の犠牲者を出さないためにも！

市はどう受け止めたのか。

答 一刻も早く対策を行うことが必要。

問 錦織、落合、難波、新居、野寺5町については、水害の危険度が極めて高く、豪雨や台風による増水のために、幾度となく避難勧告が出されている。姉川・高時川の合流地点で、水位が上がり、堤防が決壊する恐れがあるためだ。姉川・高時

川の合流周辺の5町自治会長から、市長に対し、「湖北圏域河川整備計画」、「田川河川整備計画」ならびに姉川・高時川の流下能力を高めるために、川床に堆積した土砂の撤去、河道内の竹林・樹木の伐採について要望書が出されているが、これを

令和3年度の県要望として「最重要項目」として市長が直接面談して事業の加速化と適正な維持管理について要望しました。知事からも長浜市と連携して事業の推進を図るとの回答を得ています。田川の河川整備についても、治水対策上非常に重要であり、地元の皆さんには十分説明して理解を得ながら進めていきます。

個人一般質問

消防団の資機材の充実に ついて

千田 貞之 議員

(恵風会)



令和2年7月8日 水没車両救援活動



地域の実情に応じた対応を！

問 国の消防団への装備基準では、団員の安全確保の観点から安全靴、ライフジャケット、防じんマスクなどの装備を全ての消防団員に配備とある。また、すべての団員に災害現場での情報共有のため双方向の通信手段を確保するためトランシー

答 バーなどの機器も記されている。団員の安全、災害の危険回避、現場対応などから、地域の実情に応じて消防団との協議のうえ的確に資機材の配備、態勢の充実を図ってほしいと思うが、市の考えを問う。

消防団の主要な資

機材である消防ポンプ自動車は、合併前の市町ごとで仕様が異なっておりましたが合併後の消防団幹部会議において、今後更新する車両は、全分団とも同一仕様とすることで決定されました。

市としましては、この決定を尊重して、分団間の公平性や、長浜市消防団として一体性を確保するためにも、ポンプ車を含めた資機材については、全分団統一仕様としていくところです。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

高齢者に対するサポカー 制度の復旧啓発について

中島 康雄 議員

(新政クラブ)



サポカーイメージ図



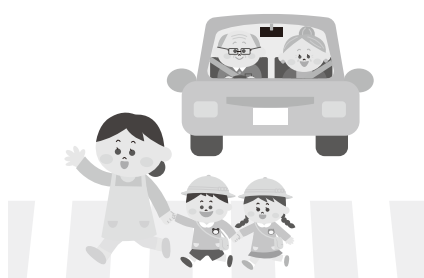
できるだけお年寄りも運転できる環境を！

問 政府は、高齢運転者の交通事故防止対策の一環として、衝突被害軽減ブレーキなどの先進安全技術でドライバーの安全運転を支援してくれる車「セーフティ・サポートカー（サポカー）」の普及啓発に官民連携で取り組ん

答 本市として、この制度普及啓発・単独補助および道路等管理者としてどのように対応しているのか問う。

高年齢運転者の交通事故防止対策である「サポカー補助金」につきましても、ホーム

ページ等活用し補助制度の普及を呼びかけるなど、より安全性の高い自動車の普及に向けて取り組むとともに、区画線の整備、維持など、道路管理の充実を図ります。



個人一般質問

医療的ケア児の支援について

草野 豊 議員

(尽誠)



市内支援事業所の医療的ケア



問 しょうがい福祉プランが策定され、「ともに支え、ともに暮らし、やさしいまち長浜」の実現を目指すとしている。

その実現のための「アクションプラン」は柔軟に見直しを行うとされている。

特化した推進状況の

答 変更点は、災害時の常用電源の確保、医療用材料・医薬品の備蓄が特に重要と認識しています。アクションプランに福祉人材確保の項目を追加し、取り組みを強化していきます。

問 医療の充実、医療的ケアの充実は、

答 福祉分野と医療分野により体制構築に向け協議しています。現在医療的ケア児に対応可能な、放課後等デイサービスと、成人向けの生活介護事業所の整備と合わせ、短期入所施設の整備に取り組んでいます。

問 長浜市独自の支援は、

答 看護師等が絶対的に不足している。保護者の方々からの要望の実現に向けて、関係機関との協議等を継続して進めていきます。



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

公共施設の水害対応について

矢守 昭男 議員

(恵風会)



豪雨時の高時川（姉川との合流地点）



問 長浜市は9月7日に地震大雨時に開設する指定避難所の見直しを行った。6カ所を取り消し、新たに9カ所を指定、計76カ所となったが、びわ地域では南浜公民館と、びわ体育館の指定が取り消されたことにより、避

難時間などを課題と感ずる。また虎姫地域の避難所は神照小学校の1カ所となり、更なる避難所の整備が必要と考える。河川氾濫時に1階が浸水し、浸水の恐れがある2階での避難が想定されるが、現在の避難所ではどのよ



うに準備されているのか問う。

答 受付も2階に設置し、停電やトイレが使用できないことに備え、発電機や簡易トイレ等の資機材も備蓄して今後は、2階を使った避難所運営訓練や垂直避難の訓練も検討を考えます。



個人一般質問

文書・ハンコ・対面など
「アナログ市役所」の慣習
の見直しについて

押谷與茂嗣 議員

(新政クラブ)



問 政府の規制改革推進会議は、テレワークをさらに推進するためには、行政機関でもデジタル技術を最大限活用することが必要だとして、行政手続きの完全オンライン化を求め、行政手続きを行う際の押印を廃止し、真に必要な場合に限定す

答 べきだとしている。こうした状況を踏まえ、本市における今後のデジタル化の取り組みと、これにあわせた民間からの人材確保について問う。

問 行政手続きが顕在化し、混乱が全国的に生じました。行政手続きの遅れは、国も問題視しており効率化を図るためには、手続きにおける書面主義、押印原則、対面主義の見直しを行い、デジタル化を一気に進めることが急務であると認識しています。また、IT人材の確保は喫緊の課題であり職員能力の向上と民間人材の登用を進めていきたいと考えております。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

「転禍為福」
災いを転機として
きっかけづくりを！



市のスポーツ施設に
しょうがい者料金の設定を

藤井 登 議員

(恵風会)



みんな真剣！



問 来年に東京オリンピック・パラリンピック、2025年に滋賀県で国民スポーツ大会・障害者スポーツ大会が開催される。にも関わらず、市のスポーツ施設の使用料金が設定されていないことに

答 疑問を感じる。しょうがい者料金の設定は地元で国スポ・障スポを開催するうえで、たいへん重要なことと考え、我が局のお考えを問かせ願いたい。

問 利用者是一定のペースを貸切りで独占的に使用する性格上、しょうがいのある人も無い人も同等の負担をお願いすべきものと考えています。しかし、より多くの人にスポーツを親しんでもらえるよう、施設環境の整備、参加機会の創出、使用料金の設定などを今後前向きに考えてまいります。

みんなに優しい居場所について考えていきましょう！



個人一般質問

高時川堤内、及び市道管理について

竹本 直隆 議員

(新しい風)



繁茂している竹林



周辺自治会による伐採負担があまりにも大きい

問 滋賀県では必要に応じて洪水の流化を阻害する河道内樹木の伐採を行うと回答をされているが、高時川の堤防斜面に繁殖している竹林は市道にもはみ出ている。伐採、処分は県がすべきと思うが、市の認識を問う。

答 河道内の樹木伐採は、河川の氾濫から市民の生命及び財産を守る観点と、市道の管理上、命令はできません。県が伐採して必要な処置ですが、市道区域については、市道の安全対策上必要な場合、県と協議の上で伐採してまいります。

問 周辺自治会による高時川堤防の竹林伐採、処分、清掃については、負担も年々大きくなっている。自治会に対する支援等は考えているのか問う。

答 一級河川における竹林伐採や草刈り等に対する支援は市としては考えておりませんが、県からは年一回支援があります。これら自治会が行う活動に対する支援の拡充を県に要請してまいります。

問 竹林の伐採の対応についてはどのような認識かを問う。

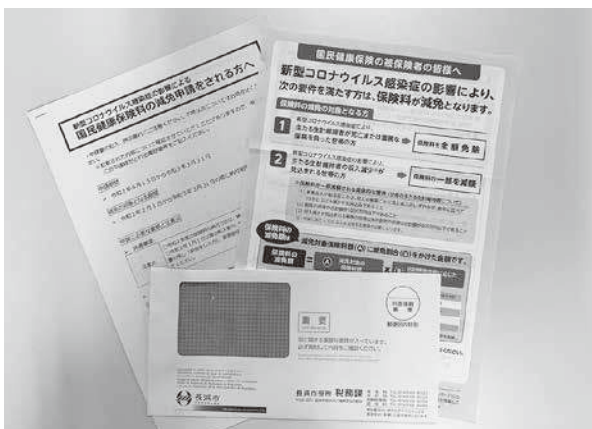
答 県と自治会が協定を結んでいた対応されたいと思っています。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

国保料減免申請の周知徹底を！

鬼頭 明男 議員

(日本共産党)



国民健康保険料減免申請の案内文



国保料を引き下げる要望もしながらぜひ必要な方は減免申請を！

問 長浜市事業継続緊急支援金の支給状況は8月25日現在2883件（法人1030件、個人1853件）、国民健康保険料の減免制度を申請された事業者は142件。二つを比較すると、国民健康保険料の減免制度の申請数が少ないのではないかと、市の見解について問う。

答 新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険料の減免制度にきましては、市や長浜商工会議所のホームページで周知を図るとともに、6月の納付通知書の発行の際に、制度概要のチラシ

を同封し、加入する全世帯にお知らせしました。申請件数の違いについては、加入している健康保険の違いの他、対象者や収入申請要件等、制度上の違いによるもの大きいと考えますが、新型コロナウイルス感染症が収束していない社会情勢の中で、支援を必要とされる事業者の方などにしっかりと情報が届くよう、関係課と連携しながら、引き続き制度周知に努めてまいります。

湖北圏域河川整備計画の見直しについて市の見解を問う

轟 保幸 議員

(恵風会)



高時川上流部堆積土砂



問 湖北圏域河川整備は、丹生ダム中止の代替え洪水対策として、平成28年から開始され、一部堤防工事が実施されているが、下流部のしゅんせつ工事は未着手である。整備期間も20年と長期であり、上流部においても近年流出土砂の堆積が目立って

いる。先行きに対し住民の不安の声が聞かれる。また、瀬切れ対策にも問題があり整備計画の見直しが必要と思われるが、市の見解を問う。

答 河川整備については、整備期間に関わらず一刻も早い対策が必要であり、県知事対

して、再三要望しています。また、国に個別化補助金を要望し高時川の河川整備事業に集中して予算配分していただけるようになりました。しゅんせつ工事に対しては、抜本的に河川整備計画に基づく推進が必要であり、スピード感と目に見える形で進めることが、市民の安心に繋がると思っています。また、瀬切れ対策についてもしっかりと対応してもらおうよう求めていきます。



流域住民の安全・安心な生活のため、早期実現が必要

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

安心ゆとりの「少人数学級」の実現を

高山 亨 議員

(日本共産党)



市内小学校3年生の35人学級の授業の様子



問 全国の自治体から少人数学級を求める動きがあり、国も検討を始めている。緊急事態宣言下の「分散登校」は、子どもや先生に歓迎され、感染症対策としてもこの機会に一気に先生を増やして「少人数学級」へと前進し

てほしい。今の学校や子どもたちが抱える深刻な問題を解決する大きな力となるのでは。

答 市内各小中学校は、県下に先駆けすべし35人以下の学級を実現しており（少人数指導も算数・数学を中心に実施）、今後も国や

県の少人数学級整備に向けた動向を注視し要望もしていきます。少人数の方が丁寧で個々にあった適切な指導ができるのは当然ですが、最適人数は、授業内容や教科等によって一概に何人とは言えません。教室や先生の確保が必要で、それらは困難な状況にあることも事実です。先生方の様々なストレスも懸念しており負担軽減に努力してまいります。



日本も欧米並みに20人学級を実現したいですね。

個人一般質問

ICT教育について

中川 リヨウ 議員

(尽誠)



更新されたパソコンが並ぶコンピューター室



問 アートと教育を結びつけたSTEAM教育について当局の見解を問う。

答 本市の小中学校では従来から各校の特色ある教育活動としての伝統芸能や美術に先端技術をミックスした新しい教育活動を検討しています。これまでの実績を踏まえ、さら

に充実するように今後も取り組んでまいります。

問 ICT支援員の早期設置について問う。またどのような人材を想定されているのか。

答 オンラインでのサポート等、本市の実情や学校のニーズに応じた効果的な支援体制の早期実現に努めていき

前例にとらわれない教育を！



ます。また配置する支援員については授業支援、校務支援、校内研修、環境整備等の幅広い業務に対応できる豊富な知識と経験を備えた人材の配置を想定しています。

問 校務支援システムの利用機能の検討についてどのような機能を想定されているのか。

答 名簿・出欠・成績・指導記録等の管理や通知表・指導要録等の帳票作成が可能な「校務情報の管理・運用機能」を有するシステムを導入する予定です。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

出資法人の経営状況について

佐金 利幸 議員

(尽誠)



明治33年旧第130国立銀行として建てられた黒壁



問 コロナ禍による観光客の減少が見込まれ経営が相当厳しい状況が予想される。(株)黒壁は、長浜観光振興の大黒柱であり、市民にとって大切な財産である。今後当局としてどのような支援をするのか問う。

答 毎年200万人も観光客を呼び、地域再生やまちづくりの成功例として全国でも注目される中、コロナ禍による緊急事態宣言下にあった4月5月は、来街者数が前年と比べて1割にも満たない状況となり深刻な打撃を

黒壁ガラス館をみなさんで守りましょう



受けています。Withコロナの時代を見据え、令和2年度から3カ年にわたる事業改善計画を改めて作成されたところです。今定例会におきまして、黒壁ガラス館の長寿命化工事に係る費用補助の補正予算を上程いたしました。



個人一般質問

学校現場における新型コロナウイルス感染症対応は

丹生 隆明 議員

(尽誠)



市内小学校の日々の消毒作業



子どもの安心・安全な生活を守ろう!

に許されるものではないとの啓発も行いながら、感染拡大を防ぎ、安心、安全な子ども達の生活につながるよう努めてまいります。

問 小、中学校の感染予防対策における公表の在り方については感染した児童が発生したとき、校名を公表するかどうか自治体ごとに対応が割れていることについて問う。

答 感染が判明した場合、一時的な臨時休業措置等の感染拡大防止策を講じつつ、プライバシーに配慮したうえで「形」に捉われないことなく、迅速な情報提供等の対応を状況に応じて取ってまいります。感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷は絶対



各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます!

虎姫地域における、安全・安心を担保するための具体的な事業施策について

多賀 修平 議員

(新しい風)



田川カルバート西口



早期実現をお願いします!!

マップや避難計画の作成を住民自らが行う災害図上訓練を本年度実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年度の実施は見送り、次年度以降に実施したいと考えているところです。

問 田川の河川改修は20年かかるといわれているが、これからの20年、虎姫地域の住民(特に西部地域)と市は、どのような対策をとるべきか具体的に問う。

答 ご指摘のとおり、河川の改修は長期に及び、整備が完了したと

しても、水害のおそれがあります。災害から身を守るためには、ソフト面での対策が重要となってきました。また、水害等を想定し、避難経路や危険な場所をお互いに住民自らが話し合い、避難

問 水害対策について議員へのレクチャーをお願いしたい。

答 承知しました。

注目②議会の動き えきまちテラス長浜の再生に向け市長へ提案をしました

えきまちテラス長浜の今後の運営や方向について検討する「えきまちテラス検討チーム」の取り組みについては、前号（7月15日発行）の議会だよりでお知らせしているところですが、6月29日に議長へ検討結果の答申がありました。その後、産業建設常任委員会で、この答申にさらに検討を加え、えきまち長浜株式会社と市の今後の対応として取り組み例を示し、8月3日に議会から市長に提案しました。

■提案の要旨

えきまち長浜(株)及び市が講じるべき今後の対応

- ① えきまちテラスを公的施設とした活用を前提とする事業展開
- ② 会社所有区画への公共施設の入居と将来的な市の保有
- ③ 長浜駅西駐車場等の有効活用（駅西駐車場の整備等）
- ④ 同種の第3セクター会社との統合
- ⑤ 「青空・軽トラ市場」など、駅前広場を活用した集客の検討
- ⑥ 駅前空間の質の向上と駅前通りの景観整備などに寄与するモデル的な駅前の景観づくり



今後の会議予定（11月1日以降）

11月19日(木) 9月定例会閉会日	12月9日(水)～11日(金) 個人一般質問
定例常任委員会	12月14日(月) 産業建設常任委員会、予算分科会
10時～ 産業建設常任委員会	12月15日(火) 健康福祉常任委員会、予算分科会
13時～ 健康福祉常任委員会	12月16日(水) 総務教育常任委員会、予算分科会
15時～ 総務教育常任委員会	12月18日(金) 予算常任委員会
11月27日(金) 12月定例会開会日	12月22日(金) 採決
	2月19日(金) 12月定例会閉会日

議会の会議を 傍聴しませんか

本会議や委員会は、どなたでも傍聴することができます。市民の皆さんから選ばれた議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ傍聴にお越しください。

※(日程は変更される場合があります)このほかにも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局でご確認ください。

市内で元気に活動中の市民活動団体の皆さん 議会だより表紙を飾りませんか



写真に団体名と、活動内容の紹介等コメント(60文字程度)を添え、データを市議会事務局(gikai@city.nagahama.lg.jp)へ12月1日までに送信ください。1月15日発行号(予定)に掲載します。

〈注意事項〉未発表のもので、被写体(人物・建物等)の肖像権や撮影対象関係者の承諾を得たものに限ります。応募作品の公開によるトラブルが生じた場合、応募者の責任及び負担において、その一切を解決するものとします。営利目的、宗教活動、政治活動、また反社会的団体に関する作品は応募できません。採用は、議会だよりにふさわしいものを市議会広報広聴委員会が決定し、著作権は長浜市に帰属します。応募に係る一切の費用は応募者でご負担ください。

感染症対策は自分も周りの人も守ります。新型コロナウイルスと一丸となって戦う市民の一員として、病院も頑張ります。



今号の表紙
長浜赤十字病院スタッフの皆さん
からのメッセージ

一般質問の録画映像 が簡単に見られます!

今号から一般質問のページに録画映像が見られるQRコードを議員ごとに掲載しました。



市議会の詳しい情報はこちらから

■近年の8月の異常な猛暑、9月に大型で非常に強い勢力で九州に接近した「台風10号」は、地球規模での気候変動が影響しているように感じます。北極では、今年の夏の最小海面積が約40年間で2番目に小さかった、という記事がありました。地球温暖化について、私たち一人ひとりができることを改めて考えさせられます。

■新型コロナウイルス感染症拡大の中で、昼夜を問わず職務に従事されている医療関係従事者の方々をはじめ、感染症拡大防止に日々ご尽力されている市民の皆さんに、改めて敬意と感謝を申しあげます。

■コロナ禍で、運動会や文化祭など地域行事の中止やリーマンショックを上回る経済活動の落ち込みなど、様々な分野で大きな影響を及ぼしていますが、「新しい生活様式」の下で、市民の皆さんの命と暮らしを守るため、議員一丸となり取り組んでまいります。

■今回発行の議会だよりでは、市民の皆さんに見やすく親しみのある紙面にするため、代表質問と一般質問のレイアウトを一新しました。皆さまからの感想やご意見をお聞かせください。

長浜市議会 広報広聴委員会
TEL 65-6547

編集後記